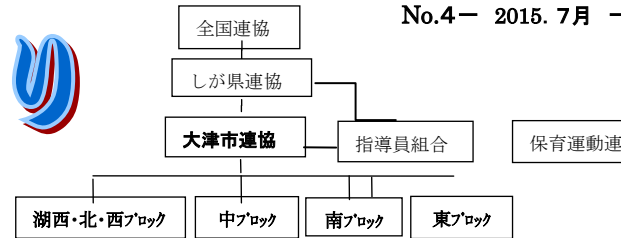


南連協だより

スローガン：子どもたちに豊かな放課後を！

otsu_gakudo@yahoo.co.jp

http://gakudo-shiga-otsu.jimdo.com/



2015年度 副会長より

市連協の会費は1世帯あたり年間1,050円ですが、うち700円は滋賀県学童保育連絡協議会の分担金です。そのため、平成27年度の市連協の活動のための予算は、約70万円となります。その主な内訳は、会場代、資料作成代等の会議開催経費と市連協の活動を伝える広報費です。

市連協は、どうして会議や広報活動をしているのでしょうか？保護者の皆様から意見を聞かせていただき、それをもとに学童保育を充実させるための活動を行い、その結果を保護者の皆様にお伝えするためです。いただいた意見は、市連協として改善方法を考えるとともに、必要に応じて行政に改善を要望しています。

子どもたちの豊かな放課後を実現するために、市連協の活動の原動力として、ぜひ保護者の皆様のご意見を市連協にお寄せください。

2015年度 本部役員役割紹介

会計：下阪本児童クラブ

「皆さんからお預かりした会費等を、間違いなく、適切に管理していけるよう努めます。また市連協の活動に少しでもお役にたてるようにがんばります。一年間、よろしくお祈りします。」

事務局長：南郷児童クラブ

「定例会議の議案取りまとめ、議事録作成を主に担当させていただきます。効率の良い会議運営、分かりやすい議事録作成を心掛けていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。また、各児童クラブで困り事等がございましたら、遠慮なく市連協事務局にご相談ください。皆様のご意見が市連協活動をより良いものにしていくと思っておりますので、積極的なご参加をお待ちしております。保護者の皆様のご意見を市連協にお寄せください。」

広報：長等児童クラブ

「市連協の活動状況を皆さんにわかりやすくお伝えするため、読みやすい市連協だよりの制作に励んで参ります。宜しくお願いします。」

市連協代表者会議及び県連協拡大代表委員会等を開催

6月21日(日)に各クラブの代表者を集めた会議を開催し、大津市への要望状況の報告、「子ども・子育て支援新制度」に関する学習会の報告、県連協の活動方針の確認等を行いました。

また、「地域とつながる学童保育」と題して、青山児童クラブの竹中指導員に講演いただきました。児童クラブの課題を地域の課題として認識してもらえよう、地域の人と積極的にコミュニケーションをとっていること等、他のクラブ運営にも参考になるお話でした。

そして、会議の最後には、参加者がグループに分かれて、クラブの現状や課題について話し合い、情報交換を行いました。

瀬田北児童クラブ 小森洋一



大津市保育運動連絡会 報告

6月6日(土)、初めて保育連の総会に参加しました。

保育連がどんな団体なのかもよくわからないまま参加したのですが、大津市内の保育園及び児童クラブの保護者会、保育士・指導員の労働組合、大津市職員労働組合保育班など、大津市内の保育園児から児童クラブに通う小学生までの子供達に深く関わりのある方々の集まりである事を知りました。

各団体がそれぞれの立場から、子供達の保育環境を良くするために考えている事、それらを実現する為に大津市へ要求するべき事や課題も沢山あるということを知る良い機会になりました。

総会後の勉強会では、大津市の発達指導員の先生から、子供の『発達』について、発達指導員と、子供を持つ親としての両方の立場からお話をいただき、大人目線だけで見てはいけない事に気付かされました。

仕事と子育てと、多忙な日々の生活のなかで、私達保護者もどうしても大人目線だけで物事を判断しがちです。時には立ち止まり、目線を子供達の高さに合わせてみると、違って見えることが沢山あると思います。

それらを保護者の皆さんに伝えていくにはどうしたらいいのか。改めて沢山の方々の理解と協力の必要性を感じています。

瀬田北児童クラブ 久保聡子

編集後記

6/21の代表者会議には私も参加させて戴き、青山児童クラブの竹中先生の講演を聴き、感銘を受けました。子ども達の居場所を確保するために、地域に住まう皆さんとの関係構築に奔走されるその活躍ぶりは、児童クラブ指導員としての高度な専門性を感じました。一方、その先生方を支える制度的枠組みは未だ脆弱と言わざるを得ず、今夏はますますクラブ利用児童数が増す一方、指導員の数が足りぬ状況です。

7/12には学童保育研究集会が開催されます。私も参加して、学童保育の実情について学ぶとともに、その問題点などについて理解を深めて参りたいと思います。

長等児童クラブ 大橋一弘

予告 要望書に関する児童クラブ課懇談会は8/28夜 市役所です！